

# 伏見たかしの議員報告 駅前配布版 39号(通算 89号) 平成 19年 1月



発行者: 伏見 隆 (枚方市議会議員) ホームページ: <http://www.tfushimi.net>  
連絡先: 個人携帯 ☎ 090-5461-5987 メール: [webmaster@tfushimi.net](mailto:webmaster@tfushimi.net)  
市役所 〒573-8666 枚方市大垣内町 2 1 20 ☎ 841-1221(代)呼出

12月定例議会が12月8日から20日まで開催されました。議会で審議された案件から議員提出という形で提案された2件についてご報告致します。

## 政務調査費の領収書、ようやく公開に！

枚方市議会議員に対する政務調査費の交付に関する条例の改正が全会一致で決まりました。主な改正点は

政務調査費の領収書提出が義務付けられた。(領収書は情報公開対象に)

政務調査費の交付額が議員1人につき月額8万円から7万円に減額された。

\* 政務調査費： 議会の議員に交付される調査研究のための交付金のこと。政務調査費は、報酬とは別に支給されており、領収書の添付や公開が義務付けされていない場合が多いことなどから、近年、「第2の報酬ではないか」などとの批判もあります。

### 【政務調査費をめぐる動き】

H16.2.19	各党派から選出された議員で構成する第2次議会改革懇話会の最終報告書に「収支報告書に主要な支出内訳を記載すること及び領収書の添付を義務付けること」、また、「関係条例や施行規則の改正が年度途中になることがあっても、平成16年度当初にさかのぼって適用されるべき」と明記された。
H16.12	平成16年度分から収支報告書に主要な支出内訳書を添付することが決定。
H17.6.10	党派ひらかた市民会議(現改革市民会議:高橋議員、池上典子議員、私の3人で構成)が領収書の公開を含めた課題について協議する場を再度設けて欲しい旨、議長に申し入れ(協議する場は設けられず)。
H18.6.5	各派代表者会議で議長から政務調査費の領収書等の公開について協議する旨提案。
H18.6.7	市民から政務調査費に対する条例等を改正し、平成18年度分から領収書の全面公開を求める請願提出。
H18.6.22	政務調査費の領収書の全面公開を求める市民からの請願を議会が賛成少数で不採択。 議会閉会の挨拶で、議長から年度内を目標に領収書の公開について検討を進める旨の発言。
H18.7.18	各派代表者会議で政務調査費に係る情報の公開についての協議開始。
H18.11	東京・目黒区の公明党区議会議員6名が政務調査費を不適正に使用していたことが新聞に掲載される。(6名はその後、議員辞職)
H18.12.20	政務調査費に関する条例改正案が可決。平成19年度分から領収書が公開対象に。

【ちょっとひとこと】

政務調査費の領収書の公開など当たり前ではないかと思われる方がたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。私もそう思います。しかし、これまで実現しませんでした。実現しなかった理由を考えると、議員全員が一致して積極的に賛成する状況になかったこと、さらに、これまでの議長がリーダーシップをとってまで公開に踏み切る必要性を感じていなかったことではないかと思います。政務調査費にとどまらず議会改革を実現するには、多数の議員の同意と正副議長の思いが必要であることを実感しました。

## コンプライアンス条例、制定される

コンプライアンス条例(正式名:職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例)案が全会一致で可決されました。この条例のポイントは

職員が職務の執行に関して受けた意見、要望の記録、保管が義務付けられる。  
意見、要望の中に不適当な要求があったと思われる場合は、不当行為調査等委員会にその記録を提出し、同委員会は調査、審査を行う。  
同委員会が不適当な行為があると認定した場合、市長等がその内容等を公表する。

【ちょっとひとこと】

昨年4月～5月に神戸市の2人の市議会議員(村岡親子)が、産業廃棄物処理業者の依頼を受けて、大手業者が参入できないように市役所に口利きを行い、あっせん収賄容疑で逮捕されるという事件がありました。枚方市では本条例が成立したことによって、このような特別の取り扱いを求める行為に対して一定の抑止効果が働くものと期待します。

## ふしみめも

平成11年度の税制改正で導入された定率減税が今年から完全に廃止されることになっています。所得税の減税は今月分から、住民税の減税は平成19年度分からなくなります。国の財政状況を考えますと、今後どの政党が政権をとったとしても、何らかの形で、国民負担は増える方向にあるのではないのでしょうか。

このような状況の中、市議会議員は何をすべきかと考えますと、やはり、まず市役所の行財政改革をさらに進めるべきであると考えます。人件費の削減や事業の徹底した見直しが必要であると思います。枚方市では一定改革は進んでいると思いますが、様々なしがらみの中、改革はまだ十分ではないと思います。「しがらみ」「既得権益」を打ち破るにはしがらみのない納税者、サラリーマンの声が必要です。私はその立場に立って、市役所の改革が進むよう今後も発言して参りたいと思います。

ふし み たかし  
**伏見 隆**

(枚方市議会議員) 38才 香里団地D地区在住

<所属政党> なし <経歴> うみのほし幼稚園 高陵小 枚方一中  
寝屋川高 京産大 極東貿易(株) 平成15年5月より現職

本議員報告書は毎月、枚方公園駅西口及び東口、枚方市駅北口及び南口、御殿山駅、香里園駅、大丸ピーコック(香里)、万代百貨店(香里)、計8箇所にて配布しております。